

# 山行報告書

作成: 2011年4月18日

愛知岳連 岡崎山岳会

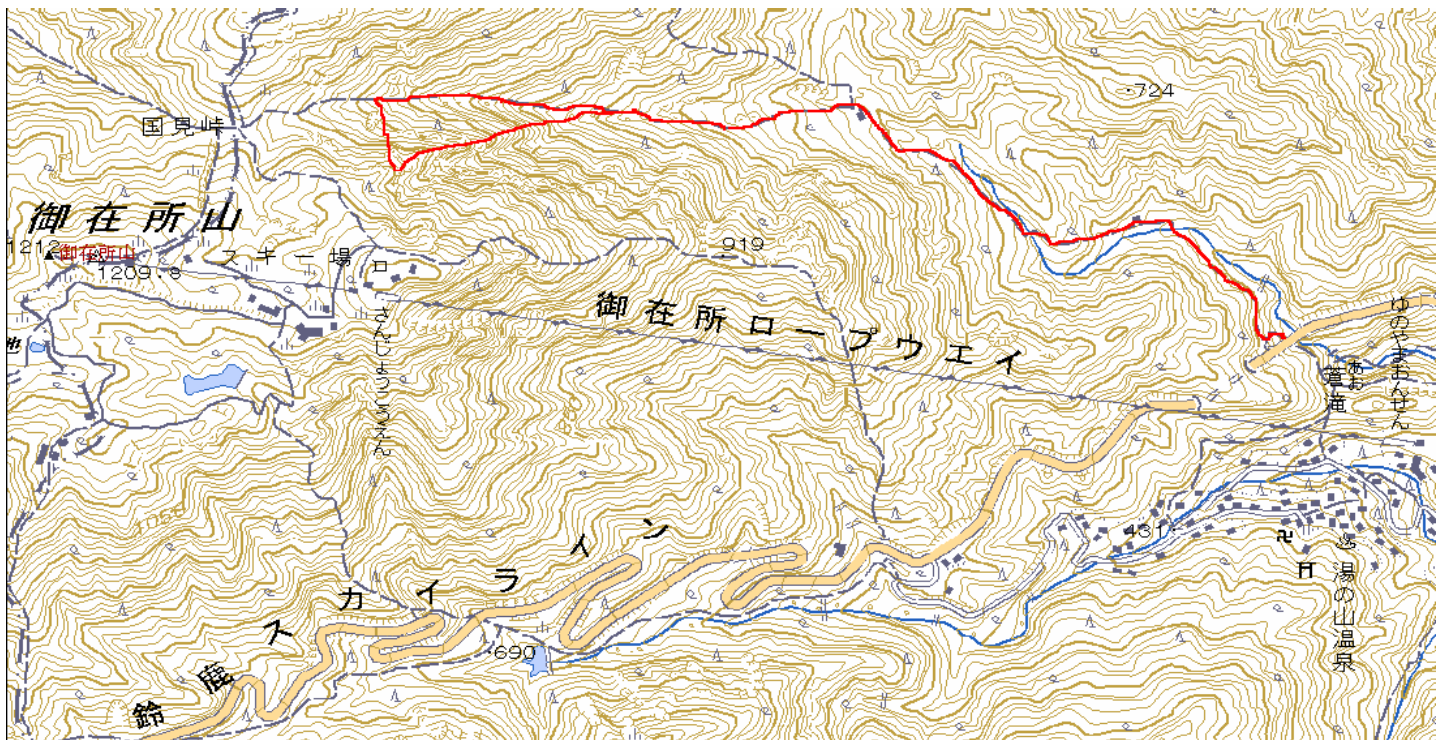
山名[山域]	御在所・前尾根 [鈴鹿山系]	目的[方法]	マルチピッチクライミングの練習
期間	2011年4月10日(日)	形態	日帰り
参加人数	3人		

## 行動記録:

◇4/10(日) 晴れ

岡崎市民病院PKG(500)==豊田東IC(525)==伊勢湾岸==御在所SA(555,615)==東名阪・四日市IC(620)==鈴鹿スカイライン  
 =裏道登山道口PKG(640,650)--籐内小屋(720)--前尾根P7取付(755) <登攀開始>(820)~P6(915)~P5(1050) P4  
 取付屋食(1130) P4(1210)~P2ヤグラ(1500) <登攀終了>--籐内小屋(1630)--裏道登山道口PKG(1710,1720)==希望荘  
 温泉(1725,1830)==東名阪・四日市IC(1850)==豊田東IC(1930)==そば屋松庵(1940,2020)==岡崎市民病院PKG(2040)

## 概念図:



## メモ:

裏道登山道口 PKG 5台、50m 手前は10台くらい駐車可、トンネルをくぐってもあるとの事。

温泉 希望荘 タオル付き ¥500

## 日誌:

裏道登山道口 PKG 到着。すでに満車、手前のPKGに戻り駐車。天気が良いので賑やかだ。

8時にP7取付到着、待ちはない。

P7はYさんリードでクラックのノーマルルートVをいく、しょっぱなで体の動きが悪く苦勞する。

P6はKさんリードでフェースルートVをいく、上部のチムニーはザックを吊り上げてから登るが意外と疲れる。後続のパーティーは若い？女性がリードしていた。

P5はそろそろリードの経験も、ということで私がノーマルルートⅢを初リード、フォローとは違う緊張感を味わう。

P4もリードをと言われたが、すべり台Ⅳ~Ⅴなので自信が無く泣きを入れ、ジャンケンで勝ったYさんが余裕のリードをとる、一部嫌なところがありフォローでよかった。

P2ヤグラⅣは、またジャンケンでKさんがリード、2回目だが高度感もあってどうも苦手。

P1を経由し裏道登山道に出て下山。

## 感想:

Ⅲの簡単なルートのリードをさせてもらいましたが、フォローには無い役割も多く、大変さも感じました。

まずは南山でリードを少しずつ練習して行きたいです。